

交通案内



🚗 自家用車ご利用の場合

- 名神高速道路 岐阜羽島ICから県庁方面へ北進 約10km
- 東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから国道21号線を西進 約10km

🚗 駐車場



- P1 図書館地下駐車場(210台)
- P2 図書館地上駐車場(86台)
- P3 南駐車場(25台)
- P4 西駐車場(47台)
- P5 軽自動車駐車場(13台)
- P6 おもいやり駐車場(6台)
- P7 東駐車場(55台)
- 🚲 駐輪場(岐阜県図書館と共用)

※車いすをご使用の場合は、「P6 おもいやり駐車場」をご利用ください。

ご来館のみなさまへお願い

当館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行なっています。

- 発熱、咳などの風邪症状がある方、体調がすぐれない方は来館をお控えください。
- 入館にあたり、マスクの持参・着用、こまめな手洗い・消毒、来館者同士の距離の確保にご協力ください。



🚗 公共交通機関ご利用の場合

- JR 東海道本線 西岐阜駅南口から徒歩約15分
- 岐阜バス（鏡島市橋線）
JR 岐阜駅前〔6番乗場〕または名鉄岐阜駅前〔1番乗場〕から「市橋」行きに乗車（約15分）
⇒「県美術館」下車
- 岐阜市コミュニティバス
① 西ぎふ・くるくるバス（※1日7便、市橋地区循環）
JR 西岐阜駅南口から乗車（約5分、復路約30分）
⇒「県図書館・美術館」下車
② すまいるバス（※1日9便、三里・本荘地区循環）
⇒「県図書館・美術館」または「県美術館北」下車

※上記の内容は、2022年2月22日時点のものです。

🚗 タクシーご利用の場合

- JR 岐阜駅または名鉄岐阜駅前から乗車（約10分）
- JR 西岐阜駅から乗車（約5分）

教育普及事業

※下記の開催月以外でもプログラムを実施することがあります。最新情報は当館Webサイトをご覧ください。

ナニヤローネ アートツアー

作品を観て感じたあんなこと、こんなことを話しながら楽しむ鑑賞ツアーです。



📅 開催予定日

2022年	2023年
4月30日〔土〕	8月7日〔日〕
5月29日〔日〕	9月4日〔日〕
6月26日〔日〕	10月2日〔日〕
7月24日〔日〕	12月18日〔日〕

ナニヤローネ アートアクション

美術作品や造形素材などを通してアートの魅力を体験し、日常を豊かにすることを目指すプログラムです。

📅 開催予定日

2022年	2023年
5月7日〔土〕	2月5日〔日〕
7月2日〔土〕	
11月3日〔木・祝〕	



Google Arts & Culture

Google Arts & Culture は、世界各地の2,000を超える美術館や博物館等が所蔵する作品や文化遺産を、オンラインで鑑賞できるサービスです。2022年、当館も新たに加入しました。英語訳もあり、世界中の人々が美術館、作品とつながることができます。ウェブサイトやiOS または Android アプリからアクセスしてご覧ください。



アートコミュニケーション事業



次期～ながラー募集
(12月～1月予定)



アートコミュニケーター（愛称：～ながラー）によるオリジナル企画を、年間を通して随時展開しています。館内で体験したり鑑賞したりする参加型の企画や、YouTube を使った配信など、多岐にわたる企画があります。美術館を拠点に、人とアート、アートと地域をつなぐ新たな関係性を広げていきます。

おうちに居ながラー美術館



美術館を飛び出して岐阜をアートだらけにするシリーズ「アートまるケット」の一環として、当館所蔵作品をAR（拡張現実）技術を活用し、館外でも鑑賞できる企画を展開中。自分の部屋に、作品があらわれます！



資料作品：日比野克彦《SWEATY JACKET》
1982年 岐阜県美術館蔵



パイプオルガン演奏会

※事前予約制

開催日：第2日曜日（不定期）
料 金：無料
時 間：14時～（40分程度）
場 所：多目的ホール

※都合により変更・中止する場合がございます。



演奏会風景



催物案内

Information and Schedule

40TH ANNIVERSARY
開館40周年
2022.4 ▶ 2023.3

美術館にきて、作品を観て、ふと浮かぶ岐阜の言葉。
「これってなんやろーね？」

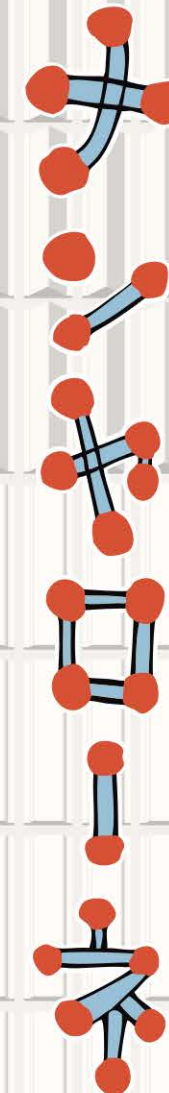
岐阜県美術館は、この思いを大切に、さまざまな活動を展開していきます。

この模様は、岐阜県美術館の壁（美濃焼タイル）をモチーフにしているんだよ。

この模様は、なんやろーね？



©手佐江みつこ/ミュージアムの女



美とふれあい、美と会話し、美を楽しむ

企画展示

1 とうもろ 塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない！人生絵日記

2022年4月23日|土| → 6月26日|日|

一般 800 (700) 円／大学生 600 (500) 円 展示室 3 ほか

塔本シスコは、50歳代から本格的に絵を描き始め、91歳で人生をとじるまでの約40年間で、膨大な数の絵を描き続けました。本展は、200点以上の作品による過去最大の回顧展となります。少女のように夢と喜びを制作の源泉にし、表現することの自由を私たちに教えてくれる塔本シスコの世界を、ぜひお楽しみください。



塔本シスコ
《ひまわりの中で インコ》
1987年 個人蔵

2 IAMAS ARTIST FILE #08 生命の楽譜※ 福島 諭

※展覧会名を変更する場合がございます。

2022年7月5日|火| → 9月11日|日|

一般 340 (280) 円／大学生 220 (160) 円 展示室 2

情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] と岐阜県美術館との連携事業「IAMAS ARTIST FILE」は2013年に始まり、8回目を迎えます。今回は、IAMAS 博士後期課程に在籍する福島諭の個展です。サウンド・インスタレーション作品を中心に、共同制作の可能性を模索した平面作品などを展示します。



福島諭
《patrinia yellow》2013年

アーティスト・ミュージアム AiM

観覧無料 アトリエ

アーティストが公開制作、作品展示を行います。アートが生まれる瞬間をぜひご覧ください。

1 Vol.12

おお ひら ゆ か り
大平 由香理

秋：2022年10月～11月頃

2 Vol.13

ちから いし さき
力石 咲

冬：2023年1月～3月頃



3 令和4年度岐阜県青少年美術展

2022年7月9日|土| → 7月18日|月・祝|

観覧無料 展示室 3 ほか

青少年への美術の普及のため、広く県内から作品を公募し、一般に公開する展覧会です。青年部と少年部があり、青年部は絵画、デザイン、立体造形、書道、写真の5部門、少年部は絵画・デザイン、書道の2部門を公募します。

4 開館40周年記念 美術館の名品ってナンヤローネ 岐阜県美術館名品尽くし！

第1部 | 2022年 7月30日|土| → 10月 2日|日|

第2部 | 2022年10月 4日|火| → 12月25日|日|

第3部 | 2023年 1月 5日|木| → 3月19日|日|

一般 340 (280) 円／大学生 220 (160) 円 展示室 1 ほか

美術館の名品ってなんだろう。名品はいつの時代も名品なのか。私たちにとってそれは名品なのだろうか。岐阜県美術館が40年にわたって収集してきた「名品」は、今どのように捉えることができるか、3期にわけて紹介し、新しい美術の魅力に出会える場とします。



オディロン・ルドン
《蜘蛛》1887年 岐阜県美術館蔵

5 清流の国ぎふ芸術祭 第4回ぎふ美術展

2022年8月13日|土| → 8月28日|日|

観覧無料 展示室 3 ほか

美術に親しむ県民の裾野を拡大し、県民の創造力、鑑賞力の向上に寄与するため、県民に広く発表する機会を提供する公募展です。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、自由表現の7部門を公募します。

6 開館40周年記念 まえだ せいそん 前田青邨展

2022年9月30日|金| → 11月13日|日|

一般 1,300 (1,200) 円／大学生 1,000 (900) 円

展示室 3 ほか



前田青邨《応永の武者》1947年 岐阜県美術館蔵
©Y.MAEDA & JASPAR, Tokyo, 2022, E4581

前田青邨(1885-1977)は、中津川出身の岐阜県を代表する日本画家です。梶田半古に歴史画を学び、再興日本美術院ではその中心として日本画の革新に努めました。本展では、2014年に当館の所蔵となった《出を待つ》(1955年)をはじめ、代表作を中心に青邨が追いつけた絵画の探求の足跡をたどります。

7 アートまるケツ

2023年1月17日|火| → 3月19日|日|

観覧無料 展示室 2

2015年から日比野館長の主導のもと「アートまるケツ」を始動し、展示室を飛び出しアートと人、人と人を結ぶプロジェクトを行ってきました。多様化する現代社会においてアートが担う役割は大きいといえるでしょう。今回は、2組のアーティスト L PACK. と plaplaX を迎え、さらなる実験的活動を展開します。日常の中に、つながりの中に、私たちのそばに寄り添う「アートの力」の意味を考えます。



アートまるケツ
「花は色の棲家」2015年



8 第11回 円空大賞展

2023年1月20日|金| → 3月5日|日|

一般 800 (700) 円／大学生 600 (500) 円 展示室 3

岐阜県では、芸術文化の創出・振興とふるさとへの誇りの醸成を目的に、平成11年度に円空大賞を制定しました。このたび第11回円空大賞を受賞した須藤玲子氏、円空賞を受賞した David Nash 氏、中島晴美氏、舟越桂氏、三島喜美代氏の作品を展示します。併せて、県内の円空仏の展示も行います。



中島晴美
《ざわざわするかたち-2101》2021年

所蔵品展示

一般 340 (280) 円／大学生 220 (160) 円 展示室 1 ほか

1 1980年代の美術

2 日本からメキシコへ、メキシコから日本へ キシオ・ムラタ展

3 ルドンの色 2022年4月5日|火| → 7月22日|金|

4 ぎふの日本画 東に歩む

2022年4月5日|火| → 6月26日|日|

5 特集：ラリッサ・サンスール

2022年4月19日|火| → 6月26日|日|

6 いろとかたちー工芸・立体を中心に

2022年7月30日|土| → 9月11日|日|

県民ギャラリー

展示室 4

県民ギャラリーでは、毎週様々な団体による展覧会を開催しています。詳細は当館 Web サイトをご確認ください。



利用案内

◆ 開館時間

10:00 - 18:00

*企画展開催中の第3金曜日は20:00まで

*展示室への入場は閉館30分前まで

◆ 休館日

● 月曜日(祝・休日の場合はその翌平日)

● 年末年始
2022年12月26日[月] - 2023年1月4日[水]

● 臨時休館
2022年 4月 1日[金] - 4月 4日[月]
7月23日[土] - 7月29日[金]
2023年 3月20日[月] - 3月31日[金]

◆ 観覧料

所蔵品展 一般 340 (280) 円
大学生 220 (160) 円
※() 内は20名以上の団体料金

企画展 内面をご確認ください。

※無料開放日：11月3日[木・祝]
「岐阜-ふるさとを学ぶ日」

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、難病に関する医療費受給者証の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は無料で観覧できます。展示室改札にて手帳をご提示ください。

岐阜県美術館

THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22

TEL 058-271-1313 FAX 058-271-1315 https://kenbi.pref.gifu.lg.jp



「ミュージアムの女」
(©宇佐江みつこ) ほか、
最新情報は当館公式
SNSにて配信中！

諸事情により記載内容を変更する場合がございます。最新情報は当館Webサイトをご覧ください。



ナンヤローネステーション